

製品名: PRIM1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16494**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	PRIM1
別名	PRIM1; DNA primase small subunit; DNA primase 49 kDa subunit; p49
遺伝子 ID	5557.0
SwissProt ID	P49642
免疫原	抗血清はヒト PRIM1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 371-420

背景

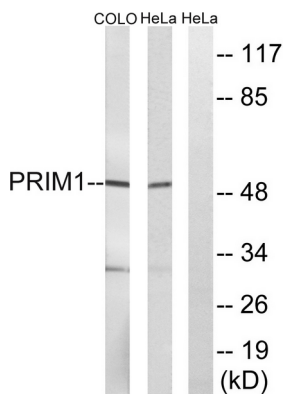
真核細胞における DNA 複製は、複雑な染色体複製装置によって行われ、DNA ポリメラーゼ α とプライマーゼという 2 つの主要な酵素成分が関与しています。プライマーゼは、小サブユニットと大サブユニットのヘテロ二量体であり、不連続 DNA 複製中に生成され

る岡崎断片用の小さな RNA プライマーを合成します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、49 kDa の小さなプライマーゼサブユニットです。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: DNA プライマーゼは、不連続 DNA 複製中に生成される岡崎断片用の小さな RNA プライマーを合成するポリメラーゼです。、その他: 結合した亜鉛イオンは補因子ではありません。これは、配列認識および ssDNA の結合に關与する可能性のある亜鉛ナックルモチーフに結合しています。、類似性:真核生物型プライマーゼ小サブユニットファミリーに属します。、サブユニット:小サブユニットと大サブユニットのヘテロダイマー。、

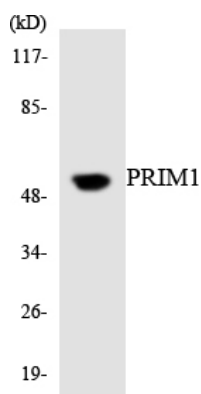
研究分野

プリン代謝;ピリミジン代謝;DNA 複製;

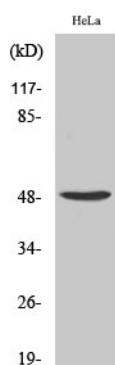
画像データ



PRIM1 抗体を用いた COLO 細胞および HeLa 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



PRIM1 抗体を使用した K562 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



PRIM1 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。